



地球の為になるものを創りたい。環境に対する想いがエルコム原動力

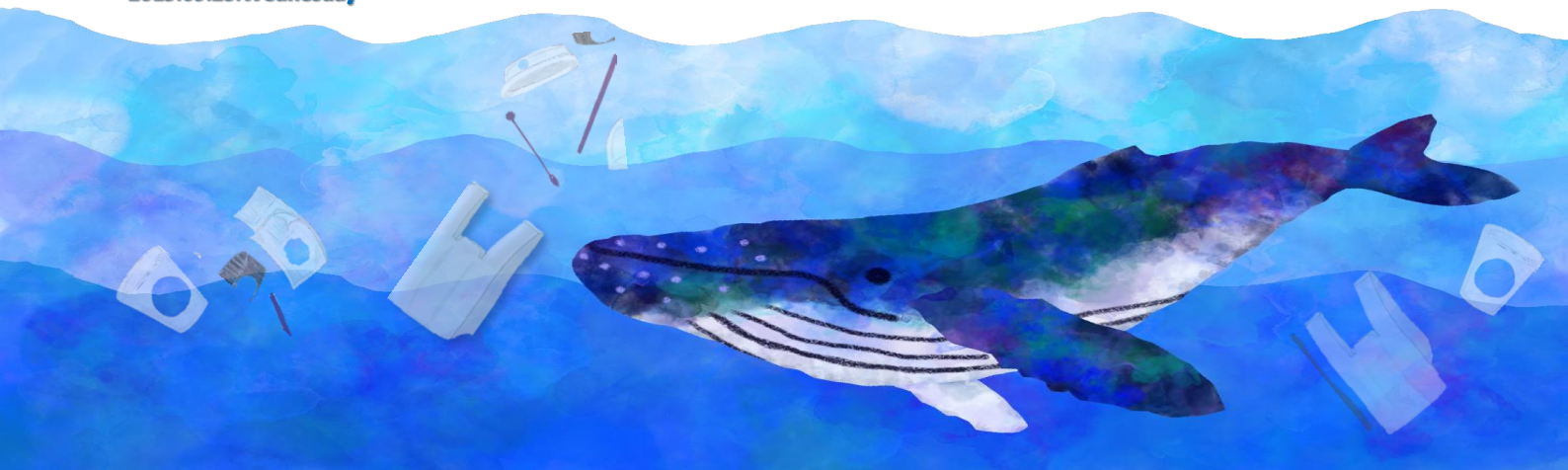
2019年
9月号



株式会社エルコム

THE ELCOM TIMES

Future for Earth
すべては次世代のために
2019.09.25.Wednesday



新事業開発部だより

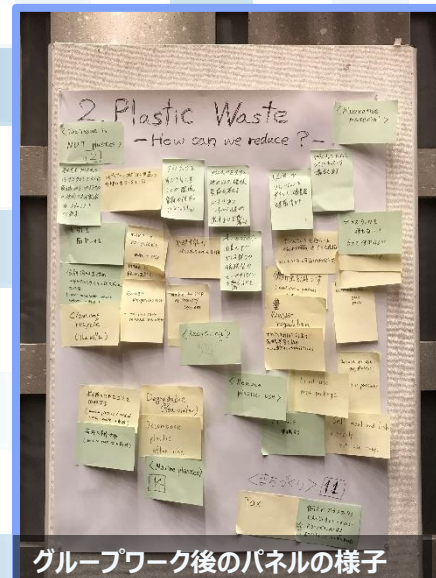


NEWS APCChE-UNIDO特別シンポジウムで

SDG s に向けた弊社の廃プラ燃料化技術と取組について発表しました

課題解決型学問である化学工学の持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals:SDGs)に対する新たな試みを支援すべく、9月24日にAPCChEと国連工業開発機関 (UNIDO)の共催にて化学工学とSDG s について考え学ぶ特別シンポジウムが開催されました。そのプログラムの一つにある『日本の中小企業のSDGsに向けた実践』の中で、弊社の廃プラ燃料化技術とSDG s に向けた取り組みについて発表させていただきました。“How to stop ocean plastic waste ~Plastic waste to energy in house consumption bases~” (プラスチックの海洋流出をどのように止めるのか) をタイトルに、弊社のプラスチックエネルギー創生技術による持続可能な解決方法を提示し、そのあとに、参加型のワークショップがあり、東京大学や早稲田大学の教授や学生、海外からの研修生などを交えてパネルディスカッションをさせていただきました。現在世界的規模で危機感がつのるプラゴミ問題は、やはりその解決策が持続可能であるかがキーであり、SDG s 開発目標12の【つくる責任 つかう責任】の循環ループをいかに小さく負荷の少ないかたちで作り上げることが重要課題であるとの意見が多くありました。廃プラを海に流出させないようその上流で回収するシステム構築として、廃プラのエネルギー利用を可能にする弊社のe-PEPシステムの社会的意義を改めて確認させていただく機会となり、システムの普及に向けてさらに尽力してまいりたいと思います。

相馬常務がプレゼン発表をおこないました。



グループワーク後のパネルの様子





エルコムSDGs宣言



株式会社エルコムは、1991年の会社設立時より『より良い地球環境とより良い生き方』に貢献する技術開発と製品づくりを通じて、持続可能な地球の未来のために『なにができるのか』を第一に考え、産業機器および環境機器のものづくりに取り組んでまいりました。

社名『エルコム』は、Earth & Life Communicationから名付けたものです。

わたしたちは、2015年国連において採択された「持続可能な2030年までの開発目標（SDGs）」を国際社会の重要な明確な目標と捉え、企業の経済的価値の追求と社会的課題の解決を両立させることにより、すべての人々が『素晴らしい地球に生きていて良かった』と思える未来の実現に向けて貢献します。

2019年9月1日

株式会社エルコム 代表取締役社長 相馬 督

エルコムの企業行動憲章

1. 持続可能な社会のために

私たちは、次世代の豊かな未来のために製品開発、提供し、持続可能な経済成長と社会的な課題解決に貢献します。

2. 公正な事業慣行

私たちは、正しい競争と取引のもと、責任のある調達を行い、政治や行政との健全かつ正常な関係を保ちます。

3. 公正な情報公開とステークホルダーとの建設的な対話

適切な企業情報を開示し、広域的なステークホルダーと積極的な対話を図り、企業価値を向上させます。

4. 人権の尊重

私たちは、すべての人々の人権を尊重する事業活動を行います。

5. 信頼と満足度

私たちは、顧客の皆様に必要な情報を提供し、積極的なコミュニケーションを図り、お客様の満足度を追求します。

6. 従業員の健全な活躍

私たちは、働くすべての人々の個性と能力を発揮させ、働きやすく健全な職場環境づくりを追求します。

7. 環境問題への取り組み

私たちは、自らの行動と製品・技術の開発を通して、環境負荷低減と最適化を進めます。

8. 社会貢献

私たちは、積極的に社会に参画し、地域社会の発展に貢献します。

9. 危機管理

私たちは、反社会勢力の行動やテロ、サイバー攻撃、自然災害などに備えた危機管理を徹底します。

10. 経営者の責任

経営者は、本憲章の精神のもと経営にあたり、会社内外の課題に取り組めます。さらに、サプライチェーンにも本憲章の精神に基づく行動を促します。また、本憲章の精神に反して社会からの信頼を失うような事態が発生したときは、経営者が率先して、問題解決、原因究明、再発防止に努めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界をより良くするための17の目標



エルコムでは、17のSDGs開発目標のうち、弊社が取り組みを進める優先的課題として、5つの開発目標への貢献することをコミットしております。そして現在、社員ひとりひとりが自発的に考え総合的かつ効果的に邁進するために、それらの目標へ向けた具体的なアクションプランを施策中です。次号のエルコムタイムズで弊社のSDGsへの取り組みとして順次内容をご報告・公開させていただきます。

◆エルコムみんなの掲示板◆



新製品発売予告！

エルコムの製品ラインアップに10月下旬より、下記の新製品が加わります。

1. 遠赤外線融雪装置解ケルモ【2灯タイプ】
2. ゴミ圧縮機プレモ-ZX【紐掛け圧縮梱包タイプ】
3. 樹脂ペレット製造機ステラ【破砕機一体型タイプ】

製品詳細は次号のエルコムタイムズでお知らせいたします
尚、2と3は下記のJAPAN PACKに出展します。

人事通知



テクニカルセンター長

9月21日付けで技術部の田村庄太さんが、
テクニカルセンター長に任命されました。

テクニカルセンターは、昨年3月のオープン以来、技術開発のための実験やお客様から依頼を受け、様々なサンプルテストを行っております。今後弊社のセンターのスムーズな運営のためのスケジュール管理や安全管理などに尽力してまいります。

きっとみつかる
あなたの包程式



JAPAN PACK²⁰¹⁹

日本包装産業展

JAPAN PACK 2019
日本包装産業展へ出展します！

来月10/29より4日間幕張メッセで開催されるJAPAN PACKに
e-PEP廃プラスチック燃料化システムを出展します。梱包や包装で
使用されるプラスチックを自社エネルギーとする新たな持続可能なリ
サイクルシステムシステムの構築を可能にするシステム機器を展示し
たいです。ご皆様のご来場を心よりお待ちしております。

エルコムブース： **7B-09** 【7-8ホール】

2019 10/29^{tue} - 11/1^{fri}
幕張メッセ Makuhari Messe



エルコム コミュニケーションディ@

さっぽろ
オータムフェスト2019

毎年恒例になりました秋の社内コミュニケーションを大通り公園で開催中のさっぽろオータムフェスト2019で行いまし
爽やかな秋晴れというよりは、まだ夏を感じる暑い日差しの中、大通り公園の10丁目会場に朝10：00に集合しました。今回の開催が、
3連休の土曜日になったしまったこともあり、参加できなかったメンバーもいましたが、美味しいものを食べておおいに盛り上がりました。
いつもの通り、チームに分かれ、美味しいものをキーワードと決められた予算をもとに買い出しに会場を走りまわり、時間と調達した料理の
美味しさを競います。今年は3年目ともあり、みんなどこに何があるのか見当がつかぬのか、猛ダッシュする姿はなくオーガナイズされたチーム
プレイが目立ちました。そして・・・今年の優勝料理は…[白老牛のサイコロステーキ]でした！ 口の中でとろけてしまいながらも濃厚な
ビーフの旨みがいっぱいに広がるまさに絶品でした！ 『もっと食べた～い！』という声が秋空に響きました（笑）。

